

# 福岡地下街開発株式会社について

令和6年2月

## 目 次

ページ

第1 会 社 の 概 要 .....	1
1 会 社 の 概 要 .....	1
2 株 式 に 関 す る 事 項 .....	1
3 役 員 名 簿 .....	2
第2 2023年度(2022.10～2023.9)決算に関する書類 .....	3
1 営 業 報 告 .....	3
2 貸 借 対 照 表 .....	4
3 損 益 計 算 書 .....	5
第3 福岡市からの受託事業等 .....	6

## 第1 会社の概要

### 1 会社の概要

#### (1) 主要な事業内容

- ・ 地下街店舗、その他不動産の建設、取得、管理、賃貸
- ・ 自動車駐車場業

#### (2) 事業所の所在地

福岡市中央区天神一丁目6番8号

#### (3) 従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
22名	47.3歳	13年1ヶ月

### 2 株式に関する事項(2023年9月30日現在)

#### (1) 株式の状況

- ア 発行済株式の総数 14,764,560 株  
イ 株主数 36 名

#### (2) 大株主の状況

株主名	出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)
福岡市	7,200,000	48.77
九州電力(株)	907,200	6.14
西日本鉄道(株)	907,200	6.14
(株)岩田屋三越	738,600	5.00
(株)西日本シティ銀行	738,200	5.00
(株)電気ビル	635,040	4.30
(株)福岡銀行	576,000	3.90
(株)九電工	503,000	3.41
西部ガスホールディングス(株)	279,720	1.89
(株)大林組	207,900	1.41

3 役員名簿(2023年9月30日現在)

役職名	氏名	役員就任年月	備考
代表取締役社長	山本 恭久	R05.6	(常勤) 福岡市OB
常務取締役	江頭 一郎	R04.6	(常勤) 九州電力出向
取締役	太田 敏也	R01.6	(常勤)
取締役	中村 健児	R04.6	(非常勤) 福岡市 住宅都市局長
取締役	上妻 正典	R05.6	(非常勤) 九州電力(株) 執行役員都市開発事業本部長
取締役	佐藤 仁俊	R02.12	(非常勤) 西日本鉄道(株) 常務執行役員都市開発事業本部長兼建築技術統括部長
取締役	小川 浩二	R05.6	(非常勤) (株)岩田屋三越 取締役執行役員総務・経営企画部長兼経営企画担当長
取締役	泉原 博行	R04.6	(非常勤) (株)西日本シティ銀行 取締役常務執行役員地域振興本部長
取締役	松下 霜一	R02.12	(非常勤) (株)電気ビル 常務取締役事業サポート本部長兼企画管理部長
取締役	平田 慶介	R04.6	(非常勤) (株)福岡銀行 常務執行役員ソリューション事業本部長
常勤監査役	柴田 淳司	R05.6	(常勤) 福岡市OB
監査役	山本 泰弘	R02.12	(非常勤) (株)九電工 専務執行役員営業本部長
監査役	豊田 康弘	R05.6	(非常勤) 西部瓦斯(株) 取締役常務執行役員総務人事部・資材部担当 西部ガスホールディングス(株) 常務執行役員人材戦略部・デジタル戦略部担当

## 第2 2023年度(2022.10~2023.9)決算に関する書類

### 1 営業報告

#### (1) 営業の経過及びその成果

天神地下街は、2023年3月末の地下鉄七隈線延伸に合わせ、天神南駅周辺区画の活性化を行い、話題性の高い店舗の誘致に努めるとともに、てんちか47周年誕生祭やポイント5倍フェア等を展開することで、売上の回復と拡大を図ってきたことにより、収益の基盤となる当期の物販・飲食及びサービス店舗の売上高は、前期比123.7%、34億33百万円増の178億95百万円と、3期連続で前期を上回る結果となりました。

また、駐車場の時間駐車利用台数は、現金利用とともにサービス券や回数券の利用が伸びたことから、前期比104.9%、2万1千台増の45万5千台と3期連続で前期を上回りました。

この結果、営業収益は、主に歩合賃料の増加により、賃貸料収入が87百万円増になったことに加え、駐車場収入が利用台数の増加により34百万円増となったことなどにより、前期比105.4%、1億56百万円増の30億49百万円となりました。また、営業費用は、水道光熱費が35百万円増加したことなどにより、前期比101.4%、27億45百万円となり、営業利益は、前期比163.3%、1億17百万円増の3億4百万円となりました。

一方、営業外収益は、設備の受入益があったことなどから、前期比111.4%、16百万円増の1億62百万円となり、営業外費用は、設備更新工事に伴う除却損が増加したことなどから前期比137.9%、3百万円増の11百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前期比140.6%、1億31百万円増の4億55百万円、当期純利益は、前期比140.8%、91百万円増の3億14百万円となりました。

#### (2) 財産及び損益の状況の推移

(単位：千円)

区 分	2020年度 第49期	2021年度 第50期	2022年度 第51期	2023年度 第52期
営業収益(千円)	2,813,435	2,883,147	2,893,134	3,049,415
経常利益(千円)	352,602	446,632	324,041	455,565
当期純利益(千円)	243,676	309,206	223,748	314,938
1株当たり当期純利益(円)	16.50	20.94	15.15	21.33
総資産(千円)	19,448,471	19,144,571	19,290,109	19,590,226

※ 各年度は10月1日から9月30日まで

2 貸借対照表(2023年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,343,929	流動負債	724,348
現金及び預金	3,388,202	未払金	138,606
営業未収入金	129,952	未払費用	114,846
有価証券	401,428	未払法人税等	118,914
貯蔵品	8,499	未払消費税等	40,086
前払費用	227,396	預り金	268,886
未収収益	6,898	前受収益	24,291
未収入金	6,582	賞与引当金	18,713
その他流動資産	174,972	その他流動負債	6
固定資産	15,246,296	固定負債	5,269,350
有形固定資産	12,451,191	退職給付引当金	94,594
建物	10,361,600	資産除去債務	105,300
建物附属設備	1,613,590	預り保証金及び敷金	4,880,595
構築物	125,048	その他固定負債	188,860
器具備品	37,199		
建設仮勘定	313,753	負債合計	5,993,697
無形固定資産	29,183	(純資産の部)	
電話加入権	1,627	株主資本	13,589,259
ソフトウェア	27,556	資本金	7,382,280
投資その他の資産	2,765,923	利益剰余金	6,206,979
投資有価証券	2,601,566	その他利益剰余金	6,206,979
出資金	1,000	繰越利益剰余金	6,206,979
長期前払費用	11,911	評価・換算差額等	7,270
繰延税金資産	63,286	その他有価証券評価差額金	7,270
差入保証金及び敷金	88,159		
		純資産合計	13,596,528
資産合計	19,590,226	負債及び純資産合計	19,590,226

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

3 損益計算書(2022年10月1日から2023年9月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
営業収益		3,049,415
貸 貸 料 収 入	2,010,815	
駐 車 場 収 入	438,912	
共 益 費 収 入	577,720	
付 帯 事 業 収 入	21,967	
営業費用		2,745,047
販売費及び一般管理費	2,745,047	
営 業 利 益		304,367
営業外収益		162,296
受取利息及び配当金	29,748	
雑 収 入	132,548	
営業外費用		11,099
雑 損 失	11,099	
経 常 利 益		455,565
税 引 前 当 期 純 利 益		455,565
法人税、住民税及び事業税		148,352
法 人 税 等 調 整 額		△ 7,725
当 期 純 利 益		314,938

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

### 第3 福岡市からの受託事業等

※2023年度(2022.10～2023.9)福岡地下街開発(株)決算関連分

#### 福岡市からの負担金

負担金名 一般県道後野福岡線(新天神地下街公共地下歩道)維持管理負担金

令和4年度福岡市決算額 62,055,723 円

#### ・ 使途

市所有の公共地下通路(新設地下街部分)の維持管理負担金(清掃費・電力料等)